

第9章

接続のしかた

- 9.1 Comm Manager を使う
- 9.2 インターネットに接続する
 - 9.3 3Gパケット通信
 - 9.4 その他の接続
- 9.5 データ接続を始める
- 9.6 Internet Explorer Mobile
- 9.7 本機をモデムとして使う
 - 9.8 Bluetoothを使う
 - 9.9 Windows Live

9.1 Comm Manager を使う

Comm Manager では、電話機能のオン/オフを切り替えたり、データ接続を管理することができます。

Comm Manager を開く

- **【スタート】** > **【プログラム】** > **【Comm Manager】** をタップします。



- 1 フライトモードのオン/オフを切り替えます。フライトモードをオンにすると、電話、Bluetooth機能がオフになります。
- 2 電話機能のオン/オフを切り替えます。着信音やその他の設定を行うには、**【スタート】** > **【設定】** > **【個人用】** タブ > **【電話】** をタップします。電話設定の詳細は、「4.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする」(P.107)をご覧ください。
- 3 Bluetoothのオン/オフを切り替えます。本機の Bluetoothを設定するには、**【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブ > **【Bluetooth】** をタップします。詳しくは「9.8 Bluetoothを使う」(P.184)をご覧ください。
- 4 ダイレクトプッシュ機能のオン/オフを切り替えます。
- 5 有効なデータサービスを切断します。Comm Manager では、データサービスに再接続できません。

9.2 インターネットに接続する

インターネットに接続する方法

本機は、パケット通信などの機能によってインターネットや社内ネットワークに接続できます。次のいずれかの方法が使用できます。

- パケット通信
- VPN (Virtual Private Network) やプロキシ接続など社内ネットワーク

9.3 3G パケット通信

3Gパケット通信は、パケット通信網を通して情報の送受信が行えるデータ通信サービスです。インターネットに接続したり、電子メールを送受信することができます。3Gパケット通信を使用してデータの送受信を行うと、データのバケット数に応じて通信料が課金されます。

ヒント • 本機には、あらかじめ3Gパケット通信が設定されています。既定の設定内容は以下のとおりです。

接続名: EMnet

- **モデムの選択:** パケット通信
- **アクセスポイント:** emnet.connect
- **ユーザー名:** emobile / **パスワード:** emobile

プロキシの設定:

- **HTTP:**
 - **サーバー:** wm.internal.emnet.ne.jp / **ポート:** 8080
- **Socks:**
 - **サーバー:** wm.internal.emnet.ne.jp / **ポート:** 1080

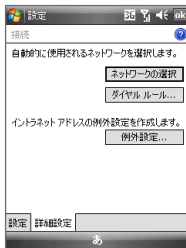
接続名: emb

- **モデムの選択:** パケット通信
- **アクセスポイント:** emb.ne.jp
- **ユーザー名:** em / **パスワード:** em

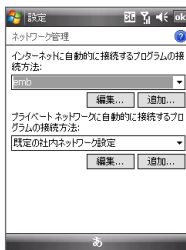
- EMnet 未加入のお客さまは、以下の手順にて接続名**[EMnet]**から**[emb]**に切り替えることで、インターネットへの接続等が可能となります。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]**タブ > **[接続]**をタップします。

2. **[詳細設定]タブ** > **[ネットワークの選択]**をタップします。



3. **[インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法]**で**[emb]**を選択します。



4. **[ok]**をタップし、接続の設定を終了します。

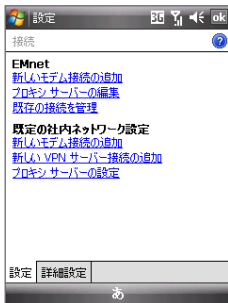
パケット通信の接続を設定する

パケット通信の設定内容を変更してしまった場合、アクセスポイント名やユーザー名、パスワードを以下の手順で設定してください。

[EMnet]を設定する場合

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** タブ > **[接続]** をタップします。

2. [EMnet] で [既存の接続を管理] をタップします。



3. **[モデム]** タブの画面で、**[EMnet]** を選択し、**[編集]** をタップします。
4. **[接続名:]** で接続名をタイプし、**[次へ]** をタップします。
5. **[アクセス ポイント名:]** で「emnet.connect」とタイプし、**[次へ]** をタップします。
6. **[ユーザー名:]** および **[パスワード:]** に「emobile」とタイプし **[完了]** をタップします。
7. **[プロキシの設定]** タブをタップし、「このネットワークをインターネットに接続する」および「プロキシ サーバーを使用してインターネットに接続する」にチェックを入れ、**[詳細設定]** をタップします。
8. **[種類]** の中から HTTP をタップし、**[サーバー]** に「wm.internal.emnet.ne.jp」、**[ポート]** に「8080」をタイプし、**[ok]** をタップします。
9. **[種類]** の中から Socks をタップし、**[サーバー]** に「wm.internal.emnet.ne.jp」、**[ポート]** に「1080」をタイプし、**[ok]** をタップします。
Socks の **[種類]** は特に変更する必要はありません。
10. **[ok]** をタップし、プロキシ サーバーの設定を完了します。
11. **[ok]** をタップし、パケット通信の設定を完了します。

[emb]を設定する場合

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** タブ > **[接続]** をタップします。
2. **[emb]** で **[既存の接続を管理]** をタップします。
3. **[モデム]** タブの画面で、**[emb]** を選択し、**[編集]** をタップします。

4. **【接続名:】** で接続名をタイプし、**【次へ】** をタップします。
5. **【アクセス ポイント名:】** で「**emb.ne.jp**」とタイプし、**【次へ】** をタップします。
6. **【ユーザー名:】** および **【パスワード:】** に「**em**」とタイプし、**【完了】** をタップします。
7. **【ok】** をタップし、モデムの設定を完了します。
8. **【ok】** をタップし、パケット通信の設定を完了します。

9.4 その他の接続

社内ネットワークへの接続

VPN (Virtual Private Network) 接続を利用すると、本機のインターネット接続を通して社内ネットワークにアクセスできます。

プライベートネットワークへの接続を設定する

1. ネットワーク管理者から以下の情報を入手してください。
 - サーバーの電話番号
 - ユーザー名
 - パスワード
 - ドメイン (および IP アドレスなど、必要とされるその他の設定)
2. **【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブ > **【接続】** をタップします。
3. **【既定の社内ネットワーク設定】** で各接続タイプの指示に従ってください。
4. 接続ウィザードを完了し、**【完了】** をタップします。

9.5 データ接続を始める

3G パケット通信などの接続を設定すると、本機を使ってインターネットへアクセスすることができます。インターネット接続を必要とするプログラムを起動すると、自動的に接続が確立します。たとえば、インターネットを閲覧するために Internet Explorer Mobile を起動すると、本機は自動的にインターネットに接続されます。

手動でデータ接続を始める

本機で複数の接続を設定している場合は、手動で接続を開始することもできます。

1. **【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブ > **【接続】** をタップします。

2. **【既存の接続を管理】** をタップします。
3. 使用する接続の名前をタップしたままにし、**【接続】** をタップします。

3G パケット通信の接続を切断する

【スタート】 > **【プログラム】** > **【Comm Manager】** をタップし、**【データ接続】** をタップします。


9.6 Internet Explorer Mobile

Internet Explorer を使って、モバイル向け／パソコン向けの各種Webサイトを閲覧できます。

Internet Explorer を起動する

- **【スタート】** > **【Internet Explorer】** をタップします。

Webページを閲覧する

Internet Explorer 画面のアドレスバーに、閲覧したい Web ページのアドレスを入力します。 をタップすると Web ページが開きます。

フィンガースクロールとパン操作でWebページを閲覧する

- 指またはスタイラスペンを上方向にスライドすると、Webページが下にスクロールし、指またはスタイラスペンを下方向にスライドすると、Webページが上にスクロールします。
- 指またはスタイラスペンを画面に触れたまま上方向にドラッグすると、Webページが下にパンします。下方向にドラッグすると、Webページが上にパンします。
- 指またはスタイラスペンを左方向にドラッグすると、Webページが右へパンします。右方向へドラッグするとWebページが左へパンします。
- 斜め方向にパンすることもできます。

フィンガースクロールとパン操作の詳細については、「フィンガースクロールとパン操作について」(P.67)をご覧ください。

Internet Explorerメニューについて

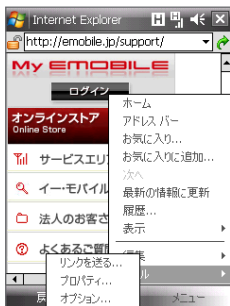
Webページを表示中に**【メニュー】** をタップすると、次のような機能を利用できます。



表示中のWebページをお気に入りにフォルダに保存するには、**【メニュー】** > **【お気に入りに追加】**をタップします。**【お気に入り】**をタップすると、保存したお気に入りを選択して表示できます。



Webページの文字サイズや表示方法を変更するには、**【メニュー】** > **【表示】**をタップします。



表示中のWebページのURLを送信したり、Webの詳細を表示したり、Internet Explorer Mobileの設定をするには、**【メニュー】** > **【ツール】**をタップします。



Webページ内の画像を本体に保存するには、画像をタップしたままにして、ポップアップメニューで**【イメージの保存】**をタップします。

9.7 本機をモデムとして使う

インターネット共有とは、本機の 3G パケット通信によるインターネット接続を PC など他の機器から利用する機能です。USBケーブルまたはBluetoothによる接続を選択できます。

次の手順で本機を USB モデムとして接続できます。本機を Bluetooth モデムとして使用するには、「本機を Bluetooth モデムとして使う」(P.189)をご覧ください。

- 注意**
- 本機にEM chip (USIMカード) が取り付けられ、パケット通信の設定が完了している必要があります。データ接続の設定が完了していない場合は、インターネット共有画面で**[メニュー]** > **[接続の設定]**をタップしてください。
 - USB ケーブルで接続している場合は、PC に Windows Mobileデバイスセンター、または Microsoft ActiveSync 4.5 以降がインストールされている必要があります。
 - インターネット共有を使用する前に、PC の Windows MobileデバイスセンターまたはActiveSyncとの同期を中止してください。

本機を USB モデムとして設定する

1. 本機で **[スタート]** > **[プログラム]** > **[インターネット共有]** をタップします。
2. **[PC との接続]** の一覧で **[USB]** を選択します。
3. **[ネットワーク接続]** の一覧から本機がインターネット接続で使用している接続名を選択します。
4. USB ケーブルで本機と PC を接続します。
5. **[接続]** をタップします。



インターネット接続を終了する

- インターネット共有画面で **[切断]** をタップします。

9.8 Bluetooth を使う

Bluetoothとは近距離における無線通信技術です。Bluetooth 対応機器同士であれば、約8m 以内で無線通信を行うことができます。

Bluetooth のモード

本機の Bluetooth には3つのモードがあります。

- **オン:** 本機は他の Bluetooth 対応機器を検出することができますが、相手側の機器から検出することはできません。
- **オフ:** このモードでは、Bluetooth を使ってデータを送受信することはできません。電池を節約したい場合や、航空機内、病院内などワイヤレス通信機器の使用が禁じられている場所では Bluetooth をオフにしてください。
- **検出可能:** Bluetooth がオンになっており、他の Bluetooth 対応機器が本機を検出できます。

注意 既定では Bluetooth はオフになっています。Bluetooth をオンにした状態で本機の電源を切ると、Bluetooth もオフになります。本機の電源を入れると、Bluetooth は自動的にオンになります。

Bluetooth をオンにし、本機を検出可能にする

1. 本機で **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** タブ > **[Bluetooth]** をタップします。
2. **[モード]** タブで **[Bluetooth をオンにする]** と **[このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする]** にチェックを入れます。
3. **[ok]** をタップします。

Bluetooth パートナーシップ

Bluetooth パートナーシップ (ペアリング) とは、本機と他の Bluetooth 対応機器との間で安全なデータ通信を行うための接続関係です。

Bluetooth パートナーシップを確立する

1. 本機で **[スタート]** > **[設定]** > **[接続]** タブ > **[Bluetooth]** をタップします。

2. **【デバイス】** タブで **【新しいデバイスの追加】** をタップします。本機が他の Bluetooth デバイスを検索し、一覧に表示します。
3. ここで任意の名前をタップします。
4. **【次へ】** をタップします。
5. 安全な接続を確立するため、パスコードを指定します。パスコードは1～16文字で設定します。
6. **【次へ】** をタップします。
7. 相手のデバイスがパートナーシップを受け入れるまで待ちます。パートナーシップを受け入れる側も、送信側と同じパスコードを入力する必要があります。
8. パートナーシップが確立すると、相手のデバイスの名前が表示されます。この名前は任意に変更できます。
9. ペアリングしたデバイスから使用するサービスにチェックを入れます。
10. **【完了】** をタップします。

Bluetooth パートナーシップを受け入れる

1. Bluetooth がオンになっており、検出可能モードにあることを確認します。
2. 他のデバイスからパートナーシップの要求を受けたときに、**【はい】** をタップします。
3. パスコードを入力します（パートナーシップ要求側が入力したものと同じパスコード）。パスコードは1～16文字です。
4. **【次へ】** をタップします。
5. **【完了】** をタップします。以上でペアリングした相手とデータ通信ができるようになります。

- ヒント**
- Bluetooth パートナーシップの名前を変更するには、**【デバイス】** タブでパートナーシップをタップしたままにして、ポップアップメニューで **【編集】** をタップします。
 - Bluetooth パートナーシップを削除するには、**【デバイス】** タブでパートナーシップをタップしたままにして、ポップアップメニューで **【削除】** をタップします。

Bluetooth 対応ハンズフリーまたはステレオヘッドセットを接続する

ハンズフリー通話には、Bluetooth 対応のハンズフリーヘッドセットをご利用ください。

本機は Bluetooth でのステレオオーディオを実現する A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応しています。このため、本機で Bluetooth ステレオヘッドセットを使用し、通話したり、音楽を聴くことができます。

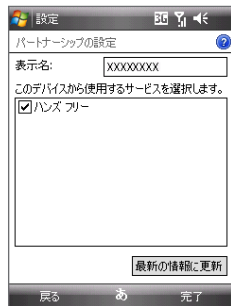
Bluetooth 対応ハンズフリーまたはステレオヘッドセットを接続する

1. 本機と Bluetooth ヘッドセットの両方がオンになっていること、通信範囲内にあること、検出可能となっていることを確認します。ヘッドセットを検出可能モードに切り替える方法については、メーカーの取扱説明書をご覧ください。
2. **【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブをタップします。
3. **【Bluetooth】** > **【デバイス】** タブ > **【新しいデバイスの追加】** をタップします。本機が他の Bluetooth デバイスを検索し、一覧に表示します。
4. Bluetooth ヘッドセットの名前をタップし、**【次へ】** をタップします。
5. Bluetooth ヘッドセットのパスコードを入力し、**【次へ】** をタップします。
6. **【ハンズフリー】** のチェックボックスが選択されていることを確認してください。

Bluetooth ステレオヘッドセットの場合は、**【ワイヤレスステレオ】** にもチェックを入れます。

7. **【完了】** をタップします。

注意 Bluetooth ステレオヘッドセットが切断された場合は、ヘッドセットをオンにして、1～3の手順を繰り返します。Bluetooth ステレオヘッドセットの名前をタップしたままにし、ポップアップメニューから**【ワイヤレスステレオに設定】**をタップします。



Bluetooth を使って情報をビームする

連絡先、予定表のアイテム、仕事などのデータ、およびその他のファイルを Bluetooth 対応の PC やデバイスに転送することができます。

- 注意**
- ・ PC に Bluetooth 機能が搭載されていない場合は、Bluetooth アダプタを使用してください。
 - ・ PCによっては、Bluetoothの設定方法が異なる場合があります。

本機の情報に PC にビームする

1. 本機の Bluetooth をオンにし、検出可能に設定します。方法については、「Bluetooth をオンにし、本機を検出可能にする」(P.184)をご覧ください。
2. 以下の手順に従って、PCのBluetooth機能および検出可能モードをオンにします。
 - a. PCのコントロールパネルから[Bluetoothデバイス]を開き、[オプション]タブをクリックします。
 - b. Windows Vistaの場合は、[Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する]を選択します。
Windows XPの場合は、[発見機能を有効にする]と[Bluetooth デバイスによる、このコンピュータへの接続を許可する]を選択します。
 - c. 本機と PC の間で Bluetooth パートナーシップを確立します。パートナーシップの確立方法については、「Bluetooth パートナーシップ」(P.184)をご覧ください。
 - d. [Bluetoothデバイス]の[オプション]タブで、[Bluetoothアイコンを通知領域に表示する]を選択します。
 - e. Bluetooth によるビームを行うには、PCの画面の右下にある Bluetoothアイコンを右クリックして、[ファイル受信]を選択します。
3. 本機でアイテムをタップしたままにし、ビームを行います。予定表、仕事、連絡先カードのアイテム、その他のファイルなどをビームできます。
4. 連絡先をビームするには、[メニュー] > [連絡先の送信] > [ビーム] をタップします。
その他の情報をビームするには、[メニュー] > [(アイテムの種類) をビーム] をタップします。

5. ビーム先のデバイス名をタップします。
6. Outlook アイテムをビームする場合、自動的に Outlook には追加されませんので、Outlook で **【ファイル】** > **【インポートとエクスポート】** を選択し、インポートする必要があります。

ポケット PC などの Bluetooth 対応機器にビームする場合は、1～5の手順で行います。

- 注意**
- PCにBluetooth機能が搭載されていない場合、コントロールパネルに「Bluetoothデバイス」アイコンは表示されません。
 - PCにBluetooth機能が搭載されている場合でも、コントロールパネルに「Bluetoothデバイス」アイコンが表示されず、他の方法を利用している場合があります。

- ヒント**
- ビームで受信したアイテムが保存されるデフォルトフォルダは、Windows XPでは**マイドキュメント**、Windows Vistaでは**ドキュメント**となります。
 - 本機でビームを受信するには、**【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブ > **【ビーム】** をタップし、**【すべての着信ビームを受信する】** にチェックを入れます。

Bluetooth Explorer と Bluetooth によるファイル共有

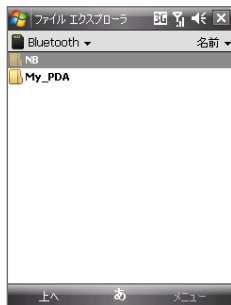
Bluetooth Explorer は、ファイル共有が可能な他の Bluetooth デバイスを検索し、Bluetooth 共有フォルダへのアクセスを可能にします。共有ファイルからファイルをコピーしたり、サブフォルダを作成したりできます。本機の **Bluetooth ファイル共有** を有効にすると、他の Bluetooth 対応機器も Bluetooth 共有フォルダにアクセスできるようになります。

Bluetooth Explorer と Bluetooth ファイル共有を有効にする

1. **【スタート】** > **【設定】** > **【接続】** タブ > **【Bluetooth】** > **【FTP】** タブをタップします。
2. **【Bluetooth エクスプローラーの有効】** にチェックを入れます。これで、ファイル エクスプローラに **Bluetooth デバイスフォルダ** が表示されます。
3. **【ファイルの共有の有効】** にチェックを入れます。
既定の Bluetooth 共有フォルダを使用するか、または **【参照】** をタップして別のフォルダを共有フォルダとして指定することができます。
4. **【ok】** をタップします。

Bluetooth Explorer を使う

1. Bluetooth Explorer はファイル エクスプローラに統合されたプログラムです。**[スタート]** > **[プログラム]** > **[Bluetooth Explorer]** をタップするか、またはファイル エクスプローラの左上にある下矢印 ▼ をタップし、**[Bluetooth]** をタップして、プログラムを開きます。
2. Bluetooth Explorer がファイルを共有できる Bluetooth デバイスを検出します。一覧から接続する Bluetooth デバイスを選択します。デバイスによってはパスワードが必要な場合があります。
3. Bluetooth 共有フォルダにファイルがある場合、Bluetooth Explorer 画面に表示されます。ファイルを選択し、**[メニュー]** > **[編集]** をタップし、ファイルを切り取るか、またはコピーするかを選択します。
4. **[上へ]** を2回タップします。
5. ファイルを貼り付けるフォルダへ移動し、**[メニュー]** > **[編集]** > **[貼り付け]** をタップします。



注意 Bluetooth Explorerによって接続先のデバイスにファイルが移動、またはコピーされる時、セキュリティソフトウェアなどによって、移動やコピーを実行するかどうか確認する場合があります。

本機を Bluetooth モデムとして使う

Bluetooth を使って本機をノート PC やデスクトップ PC に接続し、本機をモデムとして使用することができます。

注意 PC に Bluetooth 機能が搭載されていない場合は、Bluetooth アダプタを使用してください。

PC が本機の接続を利用してインターネットにアクセスする場合、本機のインターネット共有を有効にし、PC と本機との間で PAN (Bluetooth Personal Area Network) を設定する必要があります。

1. 本機で Bluetooth をオンにし、検出可能モードにします。

2. 「Bluetooth パートナーシップを確立する」(P.184)の手順に従い、本機から Bluetooth のペアリングを行います。
3. 本機のインターネット共有プログラムを開きます。**[スタート]** > **[プログラム]** > **[インターネット共有]** をタップします。
4. **[PC との接続]** で **[Bluetooth PAN]** を選択します。
5. **[ネットワーク接続]** の一覧から本機がインターネット接続で使用している接続名を選択します。
6. **[接続]** をタップします。
7. PC で Bluetooth PAN (Personal Area Network) を設定します。

Windows Vista の場合:

- a. **[スタート]** > **[コントロールパネル]** > **[ネットワークとインターネット]** > **[ネットワークと共有センター]** をクリックします。
- b. **[ネットワーク接続の管理]** をクリックし、**[パーソナルエリアネットワーク]** で **[Bluetooth ネットワーク接続]** をダブルクリックします。
- c. [Bluetooth パーソナルエリアネットワークデバイス] のダイアログボックスで本機を選択し、**[接続]** をクリックします。

Windows XP の場合:

- a. **[スタート]** > **[コントロールパネル]** > **[ネットワーク接続]** をクリックします。
 - b. **[パーソナルエリアネットワーク]** で **[Bluetooth ネットワーク接続]** アイコンをクリックします。
 - c. **[ネットワークタスク]** で **[Bluetooth ネットワークデバイスを表示]** をクリックします。
 - d. [Bluetooth パーソナルエリアネットワークデバイス] のダイアログボックスで本機を選択し、**[接続]** をクリックします。
8. 本機のインターネット共有画面で、接続ステータスが表示されていれば、PC が本機を Bluetooth モデムとして使用し、インターネットに接続されたことを意味します。

9.9 Windows Live

Windows Live は、本機でインターネット機能を楽しむためのツールです。インターネット上で情報を検索したり、友人や家族と連絡を取ることが、より簡単になります。

Windows Live には次のような機能があります。

- **Live Search** バー: Web 上の情報を検索します。
- **Live Messenger**: MSN Messenger Mobile の次世代プログラムです。
- **Live Mail**: Hotmail の次世代バージョンです。
- **Live Contacts**: Live Mail、Live Messenger、Hotmail の連絡先を保存するアドレス帳です。

Windows Live を設定する

初めて Windows Live を使用するときには Windows Live ID (お手持ちの Windows Live Mail または Hotmail のメールアドレス) を使ってサインインします。

初めて Windows Live を設定する

1. **[スタート] > [プログラム] > [Windows Live]** をタップします。
2. **[ここをクリックしてサインインします]** をタップします。
3. 次の画面で Windows Live の使用規定とマイクロソフトのプライバシーポリシーをお読みください。最後に **[承諾]** をタップします。
4. ご利用の Windows Live Mail または Hotmail アドレスとパスワードを入力し、**[パスワードを保存する]** にチェックを入れ、**[次へ]** をタップします。
5. Windows Live アプリケーションを Today 画面に表示するかどうかを選択し、**[次へ]** をタップします。

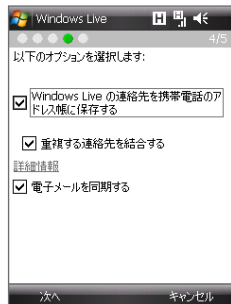


6. 本機と同期させる情報を選択します。

【Windows Liveの連絡先を携帯電話のアドレス帳に保存する】を選択した場合、Windows Liveの連絡先が本機の連絡先と Live Messenger の両方に追加されます。

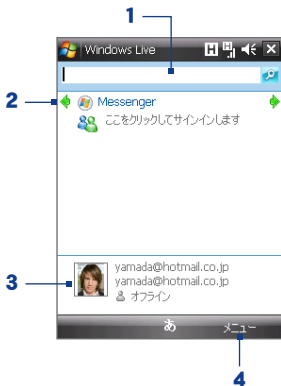
【電子メールを同期する】を選択した場合、Windows Live Mail または Hotmail の受信トレイにあるメッセージが本機にダウンロードされます。

7. **【次へ】** をタップします。
8. 同期が完了したら、**【完了】** をタップします。



Windows Liveのインターフェース

Windows Liveのメイン画面には検索バー、ナビゲーションバー、そしてカスタマイズエリアが表示されます。この部分には自分の画像を表示できます。



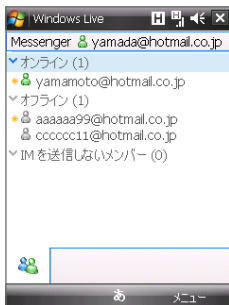
- 1 Live Search バー
- 2 左右の矢印をタップすると、Windows Live Messenger、Live Mail、同期ステータスを切り替えます。
- 3 Windows Live Messenger の設定を開きます。
- 4 **【メニュー】** をタップし、設定の確認や変更を行います。

ヒント Today 画面に Windows Live アプリケーションを表示するよう設定できます。これらの表示/非表示を切り替えるには、Windows Live を開き、**【メニュー】** > **【オプション】** > **【Today】画面のオプション** をタップします。

Windows Live Messenger

Windows Live Messenger では、オンラインでインスタントメッセージを送受信できます。PCのWindows Live Messengerと同様に、以下の機能がご利用になれます。

- 文字や音声のインスタントメッセージ
- 複数ユーザー同士の会話
- 絵文字
- オンライン状態が表示されるメンバーリスト
- 画像などのファイルの送受信
- オンライン状態や表示名の変更
- オンライン状態、グループなどでメンバーを分類表示
- メンバーがオフラインのときでもメッセージ送信可能



注意 Live Messenger を使用するには、本機をインターネットに接続する必要があります。インターネットへの接続方法については、「9.2 インターネットに接続する」(P.177)をご覧ください。

メッセージャーを起動し、サインイン

Windows Live Messenger を開く

次のいずれかの方法で開きます。

- **[スタート]** > **[プログラム]** > **[Messenger]** をタップします。
- Windows Live または Today 画面で左右の矢印をタップし、**[Messenger]** を表示しタップします。

サインインとサインアウト

1. サインインするには、メッセージャー画面で **[サインイン]** をタップします。
2. 初めてサインインするときは、本機の連絡先リストにメッセージャーのメンバーが追加されることを知らせる通知が表示されます。**[ok]** をタップしてメンバーを追加します。
ご利用の接続状態により、サインインには数分かかる場合があります。

3. サインアウトするには、**【メニュー】** > **【サインアウト】** をタップします。オンライン状態がオフラインに変わります。

注意 サインインすると通信が発生し、電池の消耗が早くなります。

会話を始める/終了する

1. メンバーリストでメンバーを選択し、**【メッセージの送信】** をタップし、メッセージ画面を開きます。
2. メッセージ画面の文字入力欄に文字のメッセージを入力します。
3. 絵文字を追加するには、**【メニュー】** > **【絵文字の追加】** をタップし、絵文字の一覧から使用するアイコンをタップします。
4. **【送信】** をタップします。
5. 会話を終了するには、**【メニュー】** > **【会話を終了】** をタップします。

ヒント

- ファイルを送信するには、**【メニュー】** > **【送信】** をタップします。画像、音声メモ、その他のファイルを選択できます。
- 進行中の会話に他のメンバーを招待するには、**【メニュー】** > **【オプション】** > **【参加者の追加】** をタップします。

Windows Live のメンバーを追加する

Windows Live Messenger または本機の連絡先で、Windows Live のメンバーを追加できます。

Windows Live Messenger で Windows Live のメンバーを追加する

1. **【メニュー】** > **【新しいメンバーの追加】** をタップします。
2. メンバーの電子メールアドレスを入力し、**【OK】** をタップします。

連絡先で Windows Live のメンバーを追加する

1. **【スタート】** > **【連絡先】** をタップします。
2. **【新規作成】** をタップし、**【Windows Live】** をタップします。
3. **【IM】** 欄をタップし、相手の Windows Live ID であるメンバーの電子メールアドレス、またはその他のメールアドレスを入力します。

ヒント 必要に応じてメンバーのその他の情報も入力できますが、Windows Live Messenger や Live Mail のみを使って連絡する相手であれば、必須ではありません。